

令和元年度 生活環境部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・ 環境	政策展開の方向性							
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。							
	令和元年度の取組状況報告							
	01-01 人と自然の共生							
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みました。 ・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進しました。令和元年度は時機に応じたテーマとして「マイクロプラスチックによる海洋汚染」を取り入れ、既存の環境教育・啓発活動の中で実施内容を工夫しながら、対象のライフステージに応じた学習機会の提供を図りました。 ・花のある街並みづくり事業の活動団体数は、昨年度と同じとなっており、活動団体数は各自治会等の活動状況によって変動するものですが、「活動協力金」の助成を通じた花のある街並みづくり事業の継続的な取組は、えべつ未来づくりビジョンにおける基本理念の「環境にやさしいまち」の創造に寄与しています。 ・令和元年6月に市内で77年ぶりにヒグマが出没し、その後も野幌森林公園周辺で継続的に出没があり農業被害も発生したことから、パトロール、注意看板設置、通報対応を行うとともに、関係機関と協議し箱わなによる捕獲作業を行いました。 							
	01-02 循環型社会の形成							
	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき各施策の取り組みを進めるとともに、令和2年度に予定している「次期江別市一般廃棄物処理基本計画」の策定に向け、現計画の点検や市民アンケート等の調査を行いました。 ・ごみの減量及び適正排出を図るため運用を開始した「ごみ出しアプリ」の内容を充実させるとともに、不適正排出への指導等を進めました。 ・家庭から出る生ごみの減量化を図るため、食材の使いきりや上手な保存方法を学ぶ「食材使いきりレシピ及び冷蔵庫の整理収納講習会」を開催するなど、引き続き市民の意識の醸成を図りました。 ・「30・10運動」推進のため、飲食店1社の協力により宴会開始時にコース料理の大半を配膳してもらい、料理に触れる機会を増やすことで、食品ロスを減らす取り組みを試験的に実施しました。 ・事業系廃棄物の減量化を図るため、民間事業者等と連携して、食品残渣の資源化を推進しました。 ・2R(発生抑制、再利用)を推進するため、マイカップ運動等の啓発を進め、プラスチック製使い捨て容器の削減に努めました。 ・ごみの排出抑制と公平な費用負担の観点から、家庭系ごみ直接搬入処理手数料と事業系ごみ処理手数料の改定を行いました。 ・環境クリーンセンターでの発火事故防止に向け、令和元年10月から危険ごみとして小型充電式電池の収集を開始しました。 ・高齢化世帯の増加に伴い、ごみ出しが困難な世帯に対し、戸別収集を行う「ごみサポート収集」の実施に向けた制度設計等の取り組みを行いました。 ・ごみ収集業務における労働環境の改善を図るための土曜日収集の廃止と、農村地区での生活環境の保全に向け「燃やせるごみ」の収集を週2回に増やすための制度設計等の取り組みを行いました。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標
	環境に配慮した生活をしている市民割合		%	68.9	69.8	74.8	70.5	↗
	緑に親しめる空間があると思う市民割合		%	88.7	90.2	93.3	92.2	↗
市民1人1日当たりのごみ排出量		g/日	960	911	881	892	↘	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	1,069	1,060	1,153	↗	
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	100	100	100	↗	
「古着・古布及び小型家電資源化事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	65.0	62.0	53.0	↗	

政策展開の方向性

交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。

令和元年度の取組状況報告

04-01 安全な暮らしの確保

・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員を配置して交通安全指導を行うとともに、交通安全運動期間中や交通安全イベント等で啓発を実施しました。また、交通教育指導員による各年代層に応じた交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図りました。
 ・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談することができる場を提供するとともに、市民の相談に関する多種多様なニーズに対応し、的確なアドバイスができるよう、市民相談員や家庭生活相談員の研修を行いました。また、市ホームページや広報誌に掲載するなど、市民の利用促進につながるよう周知しました。
 ・平成27年度から運用を開始した合同墓などにより、葬送に対する市民の多様なニーズに対応しました。また、墓所の適正管理、循環利用を図り、墓所の申込者に対し、十分な募集区画を設定しました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	20	18	18	↗
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	54.1	51.0	49.9	↗
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	87.3	131.4	130.0	↗

政策 08 協 働	政策展開の方向性						
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。						
	令和元年度の取組状況報告						
	08-01 協働のまちづくりの推進						
	<ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例の理念や内容の認知度を高めるため、大学生との協働により作成した、条例のポイントを分かりやすく解説したリーフレットを配布しました。 ・将来のまちづくりを担う世代に「協働」の意識啓発を図るため、小学4年生と中学2年生を対象に「協働」についてのパンフレットやクリアファイルを引き続き配付し、早朝ミニ講座を実施しました。 ・市民活動の活性化を図るため、セミナーやワークショップを開催したほか、市民活動団体版出前講座事業を実施しました。 ・自治会連絡協議会や江別不動産業協会との連携により、自治会への加入を促進し、活動の活性化を図りました。 ・自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次世代を担う人材の発掘、育成を目的として、えべつ地域活動運営セミナーや自治会での女性の活躍を支援する女性意見交換会を開催しました。女性意見交換会においては、自治会等の女性役員と自治会連絡協議会役員で意見交換を重ねることにより相互理解を深め、また、女性役員の増に向けて検討しました。 						
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標
	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	21.7	23.1	34.1	↗
	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	48.6	51.8	50.6	↗
	生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
	「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	35.1	33.0	37.5	↗
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	11	11	11	↗	
「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	40	34	57	↗	

政策 09 計 画 推 進	政策展開の方向性																																		
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。																																		
	令和元年度の実績報告																																		
	09-01 自主・自立の市政運営の推進																																		
	・市民サービスの向上のため、各種証明書のコンビニ交付の利用促進について、引き続き広報誌やホームページ等を活用した広報活動を行いました。マイナンバーカードの交付枚数が年々増加していることもあり、事業の進捗状況を示す証明書のコンビニ交付件数は増加傾向を維持しています。																																		
	09-03 男女共同参画による市政運営の推進																																		
	・「江別市男女共同参画基本計画」の重点項目として位置付けた「男女平等・共同参画社会の実現に向けた意識づくり啓発の推進」のため、講演会を開催したほか、江別市男女共同参画推進連絡協議会と協働で作成した啓発リーフレットを配布しました。																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市政運営に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>64.7</td> <td>66.0</td> <td>62.3</td> <td>73.2</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>行政情報の共有化を感じる市民割合</td> <td>%</td> <td>72.7</td> <td>71.0</td> <td>70.0</td> <td>79.7</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>男女が平等だと思う市民割合</td> <td>%</td> <td>48.7</td> <td>48.5</td> <td>46.5</td> <td>53.1</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標	市政運営に満足している市民割合	%	64.7	66.0	62.3	73.2	↗	行政情報の共有化を感じる市民割合	%	72.7	71.0	70.0	79.7	↗	男女が平等だと思う市民割合	%	48.7	48.5	46.5	53.1	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標																												
	市政運営に満足している市民割合	%	64.7	66.0	62.3	73.2	↗																												
行政情報の共有化を感じる市民割合	%	72.7	71.0	70.0	79.7	↗																													
男女が平等だと思う市民割合	%	48.7	48.5	46.5	53.1	↗																													
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)</td> <td>件</td> <td>-</td> <td>2,722</td> <td>2,781</td> <td>3,591</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合</td> <td>%</td> <td>55.6</td> <td>77.8</td> <td>74.7</td> <td>79.0</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)	件	-	2,722	2,781	3,591	↗	「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合	%	55.6	77.8	74.7	79.0	↗															
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)	件	-	2,722	2,781	3,591	↗																													
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合	%	55.6	77.8	74.7	79.0	↗																													

2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 生活環境部の資源

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,083,672	2,031,203	1,983,785	1,975,302	2,009,595
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,083,672	2,031,203	1,983,785	1,975,302	2,009,595
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	63.00	67.00	66.00	68.00	66.00
	平均単価 (b)	7,764	7,670	7,618	7,627	7,687
	人件費 (a×b)	489,132	513,890	502,788	518,636	507,342
総額		2,572,804	2,545,093	2,486,573	2,493,938	2,516,937

